

認知症予防ボランティアがマスクケース作り

認知症予防をめざし、ふれあいサロンや高齢者施設に出向いてスリーAゲームの普及に励んでいるボランティア・NYBネット♪ふれあい（寺本まり子代表・24名）は、毎月第2金曜日にやすらぎ荘で定例会を開いています。普段は活動の報告や打ち合わせを行っていますが、コロナ禍で活動が休止状態のため、1月は新年のお楽しみを兼ねてマスクケースとホルダーを作製しました。

メンバーの一人が講師となり、地元のふれあいサロンがコロナで開催できないことから訪問時にプレゼントしたという手作りを教えてもらいました。1枚のクリアファイルとマスキングテープ、装飾のシールやボタンを取り付けて出来上がると皆さんにっこり。「早速、地域のふれあいサロンでも作ってみよう！」と次の活動への意欲を湧かせていました。



←コロナでも笑顔で楽しくがモットーのボランティアさん（あかるく、あたまを使って、あきらめないのがスリーA）が作品を手に記念撮影！

勇気ある一歩を支える「安心」

令和3年度ボランティア保険の受付開始

ボランティア活動には、安心して行うためのボランティア保険にご加入ください。すでに加入されている方も4月からの更新が必要です。団体の場合（社協登録団体は通知資料を参照の上）は会員分を取りまとめ手続きください。



対 象 国内の無償及び非営利の活動（活動のための学習会や会議等、活動場所への往復途上や宿泊を伴う活動も含みます）

補償内容 傷害保険、賠償責任保険 ※新型コロナウイルス等の特定感染症も対象

保 険 料 一人一口Aプラン 300円等（社協登録者には100円の助成有り）

※福祉の保険には『行事保険』『福祉事業者総合補償制度』があります。気軽にお問い合わせを！

3・4月の無料相談

司法書士相談 3月17日（水）13:30～16:00（要予約）

（奇数月第3水曜） 法律のことなら何でも！

権利擁護相談 3月24日（水）、4月21日（水）13:00～16:00（要予約）

（毎月第4水曜） 認知症、物忘れ、知的・精神障害のある方で福祉サービスの手続きや金銭管理等のご相談に！

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお悩みの皆さま

コロナ特例貸付申込期間は、令和3年3月末までです。

まずは、お電話にて社協（88-3294）まで、お問合せください。